

授業科目	卒業制作 I	講義	実技	演習	単位時間396 単位22	前期	後期
教科担当	桐山・槌谷・前原・村瀬・日笠						
授業クラス 学年	デザイン学科 造形デザインコース 2年	担任		日笠 保			
授業の概要	2年間の知識・技術習得の集大成となる作品を制作する。 3つの選択課題からひとつの分野を選び、テーマ・コンセプトを検討し、図面や模型・造形物、プレゼンテーションパネル等を制作する。						
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	1.	コンセプトワーク、アイデアスケッチ等					
	2.	コンセプトワーク、アイデアスケッチ等					
	3.	コンセプトワーク、アイデアスケッチ等					
	4.	設計製図作成、材料研究等					
	5.	設計製図作成、材料研究等					
	6.	設計製図作成、材料研究等					
	7.	模型・造形物等制作					
	8.	模型・造形物等制作					
	9.	模型・造形物等制作					
	10.	模型・造形物等制作					
	11.	模型・造形物等制作					
	12.	模型・造形物等制作					
	13.	模型・造形物等制作					
	14.	模型・造形物等制作					
	15.	プレゼンテーションパネル等制作					
	16.	プレゼンテーションパネル等制作					
	17.	プレゼンテーションパネル等制作					
	18.	作品発表 (プレゼンテーション)					
使用テキスト 教材等	各課題内容に応じて、適宜資料等配付。						
成績評価方法 及び基準	作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点（各100点満点）の総合計を課題数で割った平均とする。科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D（不合格）とする。						
履修にあたっての 留意点	計画的に準備・制作を進めるように。						

授業科目	卒業制作Ⅱ	講義	実技	演習	単位時間72 単位4	前期	後期	
教科担当	榊原・日笠							
授業クラス 学年	デザイン学科 造形デザインコース 2年	担任			日笠 保			
授業の概要	2年間の知識・技術習得の集大成となる作品を制作する。 3つの選択課題からひとつの分野を選び、テーマ・コンセプトを検討し、図面や模型・造形物、プレゼンテーションパネル等を制作する。							
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	1.	コンセプトワーク、アイデアスケッチ等						
	2.	コンセプトワーク、アイデアスケッチ等						
	3.	コンセプトワーク、アイデアスケッチ等						
	4.	設計製図作成、材料研究等						
	5.	設計製図作成、材料研究等						
	6.	設計製図作成、材料研究等						
	7.	模型・造形物等制作						
	8.	模型・造形物等制作						
	9.	模型・造形物等制作						
	10.	模型・造形物等制作						
	11.	模型・造形物等制作						
	12.	模型・造形物等制作						
	13.	模型・造形物等制作						
	14.	模型・造形物等制作						
	15.	プレゼンテーションパネル等制作						
	16.	プレゼンテーションパネル等制作						
	17.	プレゼンテーションパネル等制作						
	18.	作品発表（プレゼンテーション）						
使用テキスト 教材等	各課題内容に応じて、適宜資料等配付。							
成績評価方法 及び基準	作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点（各100点満点）の総合計を課題数で割った平均とする。科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D（不合格）とする。							
履修にあたっての 留意点	計画的に準備・制作を進めるように。							

授業科目	卒業制作Ⅲ	講義	実技	演習	単位時間72 単位4	前期	後期	
教科担当	櫻庭							
授業クラス 学年	デザイン学科 造形デザインコース 2年	担任			日笠 保			
授業の概要	2年間の知識・技術習得の集大成となる作品を制作する。 3つの選択課題からひとつの分野を選び、テーマ・コンセプトを検討し、図面や模型・造形物、プレゼンテーションパネル等を制作する。							
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	1.	コンセプトワーク、アイデアスケッチ等						
	2.	コンセプトワーク、アイデアスケッチ等						
	3.	コンセプトワーク、アイデアスケッチ等						
	4.	設計製図作成、材料研究等						
	5.	設計製図作成、材料研究等						
	6.	設計製図作成、材料研究等						
	7.	模型・造形物等制作						
	8.	模型・造形物等制作						
	9.	模型・造形物等制作						
	10.	模型・造形物等制作						
	11.	模型・造形物等制作						
	12.	模型・造形物等制作						
	13.	模型・造形物等制作						
	14.	模型・造形物等制作						
	15.	プレゼンテーションパネル等制作						
	16.	プレゼンテーションパネル等制作						
	17.	プレゼンテーションパネル等制作						
	18.	作品発表（プレゼンテーション）						
使用テキスト 教材等	各課題内容に応じて、適宜資料等配付。							
成績評価方法 及び基準	作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点（各100点満点）の総合計を課題数で割った平均とする。科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。 採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D（不合格）とする。							
履修にあたっての 留意点	計画的に準備・制作を進めるように。							